

清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略について

1 背景

2014年に国が、地方創生について定めた「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、人口減少への歯止めと東京圏一極集中の是正などを目的に、人口の現状と将来の展望を提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」（以下「長期ビジョン」という。）及び、5カ年の政府目標・施策をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定されました。

これを受けて、地方公共団体においては、国の長期ビジョン及び総合戦略を勘案し、地方公共団体における人口の現状と将来の展望を提示する「地方人口ビジョン」及び、地域の実情に応じた今後5カ年の施策の方向を提示する「地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「地方版総合戦略」という。）の策定し、取組みを始めています。

2 計画策定

人口減少及び少子高齢社会の一層の進展が見込まれるなか、多くの人に選ばれ、持続的に発展する村となるためには、本村の地域特性を活かし、魅力ある村づくりが必要です。

本村では、これらを踏まえ、人口減少への歯止めなどを目指して、「清川村人口ビジョン」及び「清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、積極的に施策の推進に取り組んでいます。

(1) 清川村人口ビジョン

清川村人口ビジョン（以下「人口ビジョン」という。）は、本村の人口の現状と将来推計とともに、「清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「村総合戦略」という。）による施策の方向性を踏まえ、人口の将来展望を提示するものとして策定しています。

(2) 清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略

村総合戦略は、本村の特色を活かしながら、まち・ひと・しごと創生法第10条に定められる地方創生に向けた基本目標や施策の基本的方向等について、「清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年度から令和元年度までの5カ年の計画として策定しました。

令和2年4月には、令和6年度までの5カ年の計画として、「第2期清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しています。

○まち・ひと・しごと創生法抜粋

（市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略）

第10条第2項

市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略は、おおむね次に掲げる事項について定めるものとする。

- 一 市町村の区域におけるまち・ひと・しごと創生に関する目標
- 二 市町村の区域におけるまち・ひと・しごと創生に関し、市町村が講ずべき施策に関する基本的方向
- 三 前二号に掲げるもののほか、市町村の区域におけるまち・ひと・しごと創生に関し、市町村が講ずべき施策を総合的かつ計画的に実施するために必要な事項

第2期清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略の全体像

